

ひらしん平塚文化芸術ホールが3月26日にオープンします。



新たな交流を生む文化創造拠点として、ひらしん平塚文化芸術ホールがオープンします。見附台公園と向かい合った施設配置としており「ホールと公園が一体となる」ように感じられ、交流やコミュニティを育むことで賑いを創出します。

1. ひらしん平塚文化芸術ホールオープニングウィーク事業

開館を記念して、ひらしん平塚文化芸術ホールオープニングウィーク事業を開催します。3月27日(日)から3月31日(木)までの5日間、各日午前10時から午後8時まで一部の公演、販売を除き、原則無料でご参加いただけます。

＜各日の主な催し＞ 開演時間はひらしん平塚文化芸術ホールホームページでご確認ください。

27日(日)	平塚市まちづくり財団コンサート(有料)、フラダンス公演、ブレイクダンス公演、人形浄瑠璃公演、屋外マルシェ、植栽イベント
28日(月)	平塚音楽家協会コンサート、ピアノLIVE、施設見学ガイドツアー、探検!スタンプラリー
29日(火)	バレエ公演、マリンバLIVE、サクソスLIVE、木工教室、絵本講座&絵本相談会
30日(水)	コーラス公演、リコーダーLIVE、竹細工体験
31日(木)	ひらつかリレーコンサート、茶道おもてなし会、フリーピアノ
27日~31日	平塚信用金庫×平塚市90年のあゆみパネル展、湘南ひらつか令和アニメーション絵巻
27日~28日	ひらつか障がい者福祉ショップありがとう
28日~30日	平塚華道協会創立70周年記念花展
29日~31日	ひらしん かながわどまんなか美味しいものセレクション物産展

2. 見附台周辺地区整備事業を振り返ります

見附台周辺地区整備事業の建設は、設計・施工を一体で行いました。既存の見附台公園の解体作業から始まり、令和3年3月に江戸見附緑地、民間収益施設がオープンしました。その後、ひらしん平塚文化芸術ホール、見附台公園及び見附台緑地と設計期間を含め概ね3年をかけて地区全体の整備を行いました。



①準備工事段階
既存樹木を活かしながらか見附台公園の撤去



②文化芸術ホールのオーケストラピットの工事
旧市民センターの地下部分の解体



③民間収益施設のオープン
文化芸術ホールの大ホール鉄骨工事



④文化芸術ホール完成
見附台公園の園路整備

【皆様へのお願い】

見附台周辺地区の整備によりさまざまなお不便、ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

また、運営に関するお問い合わせなどについては、ひらしん平塚文化芸術ホール開館準備室（電話：0463-79-9907）へご連絡ください。

【本事業に関するお問い合わせ先】

平塚市都市整備課中心市街地活性化担当
（平塚市役所 本館6階 A605）
電話：0463-21-8783（直通）
メール：machi-j@city.hiratsuka.kanagawa.jp

「見附台周辺地区整備だより」やその他の本事業に関する情報は、市ホームページで公開しています。

市トップページで

見附台周辺地区整備だより と検索

URL：http://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/sumai/page54_00019.html

